

女子美と学生を応援する
父母等と教職員の会
ニケの会

区保護樹木



125th
ANNIVERSARY
JOSHIBI

学長挨拶・会長挨拶

お知らせ | 特別聴講・総会・教員との懇談会のご案内

PICK UP | 各専攻・領域・コース後期授業の様子

活動報告 | 女子美祭「ニケカフェ」・秋の散策ツアー・

学食ランチ割引支援 等

学生生活 | 学位授与式・卒業制作展

美 Nike

2025 SPRING

第27号

news letter

学長挨拶

ニケの会の皆様、日頃より本学へのご理解とご協力を賜りまして誠にありがとうございます。女子美術大学は125周年の年を迎え、さらなる充実と発展を目指して改革を行っています。芸術学部、短期大学部それぞれがより充実した学びの機会を得られることを目的に学科専攻を越えて刺激し合う正課外の活動の場を多く設けています。また、女子美の特色ある設備の利用についても積極的に参加で

きるよう努めています。ニケの会の皆様には常に心温まるご支援をいただきまして感謝しております。女子美祭での協力、教員との懇談会にも多くの皆様にお集まりいただき、学生個々に関するお話を伺える貴重な機会となっています。交流の輪が広がり深まることを心より願っています。

女子美術大学・女子美術大学短期大学部 学長 小倉 文子

会長挨拶

お嬢様のご入学、ご進級おめでとうございます。心よりお慶び申し上げます。

ニケの会ではお嬢様の学生生活を応援しながら、私たちと一緒に交流を深めていきます。大学でPTAの様な活動があるのかと思われるかもしれませんが、2025年度も引き続き盛り沢山で開催予定です。今までに参加された方からは、もっと早く知っていれば、との声が続出です。お会いできることを役員一同楽しみにしております。

会長 森田 美登

お知らせ

女子美と学生を応援する保護者と教職員の会「ニケの会」とは

女子美術大学ニケの会とは「学生の父母等が中心となり、大学と協力して学生生活の向上を図り、大学の発展に寄与し、会員相互の親睦と教養を深めること」を目的としています。その目的を達成するために、次のような事業を行っています。

- 学生への助成
- 会員交流イベント
- 年2回会報誌ホームページ掲載
- 特別聴講
- 懇談会開催
- ホームページやメールでの情報提供 等々

特別聴講 短期大学部『共通プログラム』

申込締切
各講義1週間前

本学客員教授で、華道家の假屋崎省吾先生、2025年度より特別招聘准教授になられた、キャラクターデザイナーのおくむらみゆき先生の授業を聴講できます。聴講を希望される方はGoogleフォームにてお申込みください。申込者多数の場合は抽選といたします。各授業3日前までに抽選結果をメールでお知らせします。

華道家・本学客員教授

假屋崎省吾先生の講義

5月23日金、7月25日金

キャラクターデザイナー・本学特別招聘准教授

おくむらみゆき先生の講義

6月6日金



13時20分～14時50分(3限目)
杉並キャンパス7201講義室(7号館2階)

お申し込みフォーム

<https://forms.gle/gQfqKS9DDgM1ZUZY6>



総会・教員との懇談会 6月7日(土) 対面開催 杉並キャンパス

申込締切
5/25(日)

※新入生・在学生の父母等の皆様どなたでもご参加いただけます。

※杉並キャンパスにて、全学科の懇談を行います。

総会 13:00～

女子美術大学二ヶの会の活動についてご報告し、今後の計画等をご審議いただきます。

教員との懇談会 14:00～

各キャンパスでの大学生活の様子や、就職・進路の支援体制などをお伝えいたします。学生が所属する専攻・コースの先生方と直接懇談し、ご相談やご質問ができる貴重な機会です。特に新入生の父母等の皆様にとっては、美術大学における大学生活をご理解いただくための一助になることと思います。

お申し込みフォーム

<https://forms.gle/qnUfUsCAad6tsqS69>



2025年度 地区懇談会のご案内

学生生活や授業の様子、就職支援について学生が所属する教員やキャリア支援担当者と直接お話ができます。

※状況により、オンライン開催へ変更または中止する場合があります。

静岡会場

7月13日(日)

14時～16時30分

レイアップ御幸町ビル
(JR静岡駅から徒歩3分)

申込締切
6/25(水)

お申し込みフォーム

<https://forms.gle/d742yvpbQNcfngPs8>



長野会場

8月3日(日)

14時～16時30分

JA長野県ビル
(JR長野駅から徒歩10分)

申込締切
7/16(水)

お申し込みフォーム

<https://forms.gle/TSdWjgg4ubYMYuF89>



福岡会場

9月7日(日)

14時～16時30分

JR博多シティ
(JR博多駅直結)

申込締切
8/20(水)

お申し込みフォーム

<https://forms.gle/2TN3rAC53rDdWyMo6>



美術
学科

洋画専攻
mixed-color.com



11月に作家の工藤麻紀子さんの講演会を開催しました。工藤さんは2002年に本学洋画専攻を卒業し、国内外に関わらず精力的に活動されています。在学中のエピソードも交えて普段の制作や生活についてお話していただき、学生が卒業後の作家生活をリアルに想像できるとも身になる講演会となりました。その後はアトリ工芸学をしていただき、アドバイスをいただきました。

美術
学科

国際芸術文化専攻
www.joshibi.net/cac



今年度より国際芸術文化専攻と名称を変えた本専攻は1年次に韓国研修を実施し、ビビンバ作りや美容大国ならではのエステ実技演習、韓服試着体験など多文化を学び、理解・実践する有意義な研修となりました。また、民俗博物館や美術館にも赴き、国際芸術文化専攻として隣国との歴史感や文化を考える貴重な体験になりました。

デザイン・
工芸学科

ヴィジュアルデザイン専攻
joshibi-visualdesign.jp



2・3年生対象の集中講義を開催しました。アートディレクター・グラフィックデザイナーの矢後直規さん、藤田佳子さんをお呼びし、「デザインという言葉の意味」をテーマにお話いただきました。デザインに対する姿勢のお話を、現在のお仕事に混じえながら講義をしていただきました。

美術
学科

日本画専攻
www.joshibi.net/nihonga



3年生では大作の課題を通して、日本画表現を深めています。昨年の講評会では本学名誉教授の宮城 真先生をお迎えし、対象を深く観察することや、植物や生き物など、描かれるものの立場から想像してみるものの大切さを教えていただきました。

美術
学科

立体アート専攻
www.s-art-joshibi.info



デザイン・
工芸学科

プロダクトデザイン専攻
joshibi-product.com



+d[プラスディー]や、HATENA-LABO[ハテナラボ]を手掛けるアッシュコンセプト株式会社から社長の名児耶秀美先生をお迎えし、特別講演を開催しました。「大切な人を想って行動する。デザインは「愛」だ」と語った名児耶先生。たくさんの実例をご紹介いただきました。声の質感も合わり、言葉以上の情報が深く刺さる講演会となりました。

デザイン・
工芸学科

環境デザイン専攻
joshibi-kankyo.com



相模大野ステーションスクエアのクリスマスツリーの隣に設置されたグラントピアノ/周辺のデザインを、環境デザイン専攻3年有志学生が手掛けました。相模原市市制70周年のロゴコンセプトをもとに、「まちと奏でる明るい未来」をデザインコンセプトとし、相模原のまちを音楽で彩る動物たちを表現しました。装飾のデザインから提案発表、制作、設置まで行いました。

美術
学科

美術教育専攻
www.joshibi.net/kyoiku



3年生「写真」の授業で、1年間写真を撮影し、4年生になる4月にJoshibi SPACE 1900で写真展を行います。美術教育専攻では様々な技術を学ぶため短期間の授業も多い中、1年かけて自分を見つける授業となります。1年間でそれぞれが感じたものの記録は、その後の作品制作にも活かされています。

デザイン・
工芸学科

工芸専攻
joshibi-crafts.net



工芸専攻では、オリジナルのテキスタイルで傘づくりをされている本学非常勤講師、飯田純久先生(イダ傘店)の特別授業を行っています。傘や図案を間近で拝見しながらものづくりの現場をご紹介いただく貴重な機会となっています。

杉並キャンパス

アート・デザイン
表現学科 **メディア表現領域**
www.joshibi.net/media



1月24日～27日、デザインフェスタギャラリー原宿にて日本アニメーション(株)とのコラボレーション作品の学外展示を行いました。名作アニメーション作品を、女子美メディア学生の感性で再解釈し、アニメーション・イラスト・デジタル絵本として表現し、会場には多くの来場者が訪れ、貴重な発表の機会となりました。

アート・デザイン
表現学科 **ヒーリング表現領域**
www.joshibi-healing.net



東京都小児総合医療センターの廊下に展示する作品を納品してきました。3年生の選択科目「壁画制作演習」でリサーチ、企画、デザインから実制作までを行ったものです。F100号4点、F60号6点からなる大型の作品です。武蔵野にめぐる四季と、そこに暮らす動物たちの姿が丁寧に描かれています。

アート・デザイン
表現学科 **ファッション表現領域**
joshibi-ft.com



3年生は、彩の国さいたま芸術劇場の芸術監督を務めている招聘教授の近藤良平先生の授業があり、身体や全身を使ったコミュニケーションについて学んでいます。衣服を表現する時に切り離せない身体についてさまざまな方法で探り、楽しく学びながらも卒業制作に向け衣服の関係についても思考を巡らす体験になりました。

アート・デザイン
表現学科 **スペース表現領域**
joshibi-spatial.net



1年次のクリエイティブ・プロデュース表現領域との合同授業では、舞台美術(セノグラフィー)の発想に触れ、ワークショップや『芸術祭のデザイン』というグループワークを通じ、実践的な学びを深めました。セノグラフィーへの理解を深めるとともに、芸術祭やミュージアム展示の方法や可能性を探る機会となりました。

アート・デザイン
表現学科 **クリエイティブ・プロデュース表現領域**
joshibi-cp.net



2024年度の卒業・修了研究展「APIlogue展」を1号館の自教室およびガレリアニクにて実施しました(2025年1月10～22日)。本展はこれまでの学びの集大成として、学部生および博士前期課程の学生の合同展として実施し、各自の作品の展示に加え、グループ展としてのテーマ、キービジュアルの作成、設置プラン等を総合プロデュースしました。

短大 **美術コース**
joshibi-tandai.net



この授業では、受講生全員でモチーフ棚から好みの素材を選び、皆で話し合いながらアトリエ中央へ大型モチーフを組んで描きます。組まれたモチーフのどこを切り取り、どう組み合わせるのか、独自の視点を持って構成力を養い、オリジナリティー溢れる表現を目指します。

短大 **デザインコース**
joshibi-tandai.net



卒業制作の集大成として、今年もテキスタイルではアックスギャラリーで卒業制作学外展を開催しました。多様な素材と手仕事の温もりを生かした個性豊かな作品が並び、学生一人ひとりの思いや探求の軌跡が感じられる魅力に満ちた空間が広がりました。社会へ羽ばたく学生たちの未来が期待される、心に残る展示となりました。

共創
デザイン
学科 **共創デザイン学科**
co-lab.joshibi.net



1年次プロダクトデザインの授業では美しいカタチとは一体何なのか、美しいカタチの印象を言語化し、粘土で立体を造形。iPadでの3DCAD、3Dプリンタなどを用いて立体への落とし込みを体験しました。立体物のデザインを行う際の基礎的な知識を学び、実践を通して理解を深めます。

活動報告

女子美祭「ニケカフェ」出店

10月25日(金)～27日(日)に行われた女子美祭で、両キャンパスにて「ニケカフェ」を出店しました。オリジナルコーヒーや校章の焼印入りどら焼き、校章とニケの会ロゴ入りサブレ、オリジナルグッズなどを販売しました。特にどら焼きとサブレはすぐに完売するほど大好評でした。サポーターとしてたくさんのご父母の方々にお手伝いいただき、ご父母同士の交流の機会にもなりました。



秋の散策ツアー in 埼玉・川越

11月16日(日)に横山勝樹先生(本学環境デザイン専攻教授)と行く、秋の散策ツアー「現代建築巡礼のためのトリセツ」-マエストロの埼玉建築-を開催し、角川武蔵野ミュージアムや川越の蔵造りの町並みを散策しました。



特別公開講座 「宇宙・人間・アート」聴講

アート・デザイン表現学科の特別公開講座のうち、3名の本学客員教授の講座(11月18日(日)萩尾望都先生/漫画家、11月25日(日)イルカ先生/シンガーソングライター、12月9日(日)山崎直子先生/宇宙飛行士)にニケの会会員枠を用意し、聴講しました。参加された方々はメモを取るなど、熱心に先生のお話を聴講されていました。

学食ランチ割引支援

12月16日(月)～23日(月)まで両キャンパスにて学食メニューを200円引きする支援を行いました。学生からは喜びの声が聞こえてきました。



卒業記念品 プレゼント

2024年度はJノートの他に学生デザインルームにご協力いただき、卒業記念品としてクリアファイル、クリアポーチ、コルクコースターのデザインをしていただきました。卒業記念品は3月12日(日)開催の学位授与式の日 に卒業生全員に配布いたしました。



学生生活

2024年度 第48回 五美大展

東京五美術大学連合卒業・修了制作展

2025年2月21日(金)～3月2日(日)

国立新美術館

※東京五美術大学とは「女子美術大学」「多摩美術大学」「東京造形大学」「日本大学芸術学部」「武蔵野美術大学」の5つの美術大学のことです。



JOSHIBISION2024—アタシの明日—

女子美術大学(大学院、大学、短期大学部) 学生選抜作品展

女子美術大学付属高等学校卒業制作展

2025年3月1日(土)～3月6日(木)

東京都美術館LB第1・第2展示室



令和6年度

学位・修了証書授与式

2025年3月12日(水)

両キャンパスで学位・修了証書授与式が行われました。

午前 杉並キャンパス

女子美術大学 学位・修了証書 授与式

大学 院
芸術学部
短期大学部

アート・デザイン表現学科、短期大学部
10:30～11:00

午後 相模原キャンパス

女子美術大学 学位・修了証書 授与式

大学 院
芸術学部

美術学科、デザイン・工芸学科
14:00～14:30

式辞→
小倉女子学長



祝辞←
福下雄二理事長



メールアドレス登録のお願い

ニケの会の活動のご案内、会報誌掲載のお知らせやご父母の方対象の各種説明会等の情報をお知らせしています。QRコードより、ご登録をお願いいたします。

※ご登録いただいた個人情報につきましては、厳重に管理させていただきます。ニケの会の活動案内等の目的以外には利用いたしません。

①QRコードからメール送信

②登録完了のメールが届く



役員・サポーター募集

ニケの会では、役員・サポーターを募集しています。役員は、ニケの会の中心となり、月に1回役員会を実施しニケの会の運営に携わります。役員会はオンライン併用で実施していますので、遠方の方でもご参加いただけます。ご興味のある方は、**ニケの会事務局**(下記メールアドレス)までご連絡ください。また、サポーターとして女子美祭等のイベント時に活動のお手伝いして下さる方も募集しています。メールマガジン等でお知らせいたしますので、ぜひお申込みください。

✉ nikenokai@venus.joshibi.jp

役員紹介

※科・専攻・領域名は子女所属

会 長	森田 美登	洋画専攻
副 会 長	上野 千冬	洋画専攻
	倉本 理差子	ヴィジュアルデザイン専攻
	馬場 正樹	工芸専攻
庶 務	富山 正美	立体アート専攻
	鷲尾 友美	アートプロデュース表現領域
	高橋 弘子	ヴィジュアルデザイン専攻
	佐藤 彰子	メディア表現領域
	細谷 晃司	短大造形学科
	川島 直子	共創デザイン学科
	大林 伊津子	ヒーリング表現領域
会 計	芝崎 育子	洋画専攻
	渡辺 千恵子	ヴィジュアルデザイン専攻
	細谷 庸子	短大造形学科
会計監査	春野 香苗	短大専攻科
	金澤 尚美	共創デザイン学科

